

人事考課

人事考課実施設定-ワークフロー設定(ブラウザ版)

機能リファレンス

Ver.660100



本資料におきましては、 COMPANY人事・給与を「CJK」 COMPANY Web Service を「CWS」 と記載いたします。

1. 概要

1-1. 人事考課実施設定-ワークフロー設定とは

ワークフロー設定とは、人事考課ワークフローに関するオプション設定を行うことができる機能です。 ここで作成された設定をもとに、考課表送信のフローにおいて、柔軟な考課入力フローを実現します。

1-2. 設定内容

・考課表の再提出要求、差戻し、次考課者設定など、考課表の送信に関連するワークフローのオプション設定をすることが可能です。

2. 設定フロー

2-1. 事前設定フロー

機能を利用するために事前に必要な設定や処理 [ミドルウェア] なし

[COMPANY 人事給与] なし

[COMPANY Web Service]

・考課計画を追加する必要があります。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒ 考課教育 ⇒ 人事考課 ⇒ 人事考課実施設定

2-1-1. 各タブ別事前設定フロー

以下のタブを利用するために事前に必要な設定や処理

- ・次考課者検索設定タブ
- ・考課表送信オプションタブ

[ミドルウェア]

なし

[COMPANY 人事給与]

なし

[COMPANY Web Service]

・対象の考課計画の設定を変更する必要があります。

複数段階の考課者選択機能の使用を「使用しない」に変更します。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒ 考課教育 ⇒ 人事考課 ⇒ 人事考課実施設定 ⇒ 編集ボタン

・考課表送信オプションタブの「上司部下」、「所属」項目はワークフロー設定外の設定をしておく必要があります。

「上司部下グループ」を設定しておきます。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒ 組織人事マネジメント ⇒ 部下情報照会 ⇒

上司部下グループ設定

「所属」を設定しておきます。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒共通設定 ⇒ システム設定 ⇒ 共通条件設定

以下のタブを利用するために事前に必要な設定や処理

- ・送信オプション(複数選択用)タブ
- ・複数段階考課者検索設定タブ

[ミドルウェア]

なし

[COMPANY 人事給与]

なし

[COMPANY Web Service]

・対象の考課計画の設定を変更する必要があります。

複数段階の考課者選択機能の使用を「使用する」に変更します。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒ 考課教育 ⇒ 人事考課 ⇒ 人事考課実施設定⇒ 編集ボタン

以下のタブを利用するために事前に必要な設定や処理

・段階別ワークフロー設定

[ミドルウェア]

なし

[COMPANY 人事給与]

なし

[COMPANY Web Service]

・対象の考課計画の設定を変更する必要があります。

段階別ワークフロー設定を「使用する」に変更します。

起動経路: Webサービス管理・設定 ⇒ 考課教育 ⇒ 人事考課 ⇒ 人事考課実施設定⇒ 編集ボタン

3. 画面紹介

【画面3-1】人事考課実施設定メイン画面

【起動経路】

サービス経路: Webメインメニュー ⇒ Webサービス管理·設定 ⇒ 考課教育 ⇒ 人事考課 ⇒ 人事考課実施設定

人事考課実施設定のメイン画面です。

この画面から、考課計画の追加・編集・削除に加えて、

評価社員設定・参照データ作成・ファイル入出力等の各種設定画面を開くことが出来ます。



【画面3-2】考課表設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面 ⇒ ワークフロー設定 ⇒ 考課表設定

考課表設定画面です。

各段階における考課表オプションの設定を行います。



【画面3-3】コピー関連設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面⇒ ワークフロー設定 ⇒ コピー関連設定

コピー関連設定画面です。

同じ年度・期・種別・シートで同じ被考課者の考課表を複製するかの設定を行います。



【画面3-4】次考課者検索設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面⇒ ワークフロー設定 ⇒ 次考課者検索設定

次考課者検索設定画面です。

考課表設定にて、送信時に次考課者を変更する設定をしていた場合、検索画面に表示させる項目の設定を行います。



【画面3-5】考課表送信オプションタブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面⇒ ワークフロー設定 ⇒ 考課表送信オプション

考課表送信オプション画面です。

考課表送信時の設定を行います。



【画面3-6】送信オプション(複数選択用)タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面⇒ワークフロー設定⇒送信オプション(複数選択用)

送信オプション(複数選択用)画面です。

複数段階の考課表選択機能を用いている際の、考課表送信時の設定を行います。



【画面3-7】複数段階考課者検索設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面⇒ ワークフロー設定 ⇒ 複数段階考課者検索設定

複数段階考課者検索設定画面です。

複数段階において次考課者を変更する設定にしていた場合、検索画面に表示させる項目/社員の条件の設定を行います。



①表示関連設定

対象段階の検索画面の表示設定を行うことができ、(3-7-1)共通検索表示設定画面を表示させます。

②検索関連設定

対象段階の検索画面の検索項目の設定を行うことができ、【3-7-5】共通検索検索設定画面を表示させます。

【画面3-7-1】共通検索表示設定画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 表示関連設定ボタンを押下

共通検索表示設定画面です。

各段階、対象者ごとに、検索画面の表示の設定を行います。



①閉じる

共通検索表示設定画面を閉じ、ワークフロー設定の複数段階考課者検索設定タブに戻ります。

②保存

設定中の表示関連設定、表示条件順位を保存します。

③追加

検索画面の表示設定の条件を追加することができ、【3-7-2】共通検索表示設定(追加)画面を表示させます。

④編集

検索画面の表示設定の条件を編集することができ、【3-7-2】共通検索表示設定(編集)画面を表示させます。

⑤削除

検索画面の表示設定の条件を削除することができます。

⑥コピー

検索画面の表示設定の条件をコピーすることができ、【3-7-2】共通検索表示設定(コピー)画面を表示させます。

⑦ヘルプボタン

退休職者送信オプションの各項目の説明画面である、【3-7-3】退職・休職者送信オプション画面を表示させます。

⑧上二重矢印ボタン

表示条件設定の順序を並びかえることができ、選択中の表示条件を最高順位に変更します。

⑨上矢印ボタン

表示条件設定の順序を並びかえることができ、選択中の表示条件を1つ上の順位に変更します。

⑩下矢印ボタン

表示条件設定の順序を並びかえることができ、選択中の表示条件を1つ下の順位に変更します。

①下二重矢印ボタン

表示条件設定の順序を並びかえることができ、選択中の表示条件をデフォルト設定を除いた最低順位に変更します。

【画面3-7-2】共通検索表示設定(追加・編集・コピー)画面 【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 表示関連設定 ⇒ 追加、編集、またはコピーボタンを押下

共通検索表示設定(追加・編集・コピー)画面です。 考課を実施している対象者ごとに、検索画面に表示させる項目の設定を行います。



①閉じる

共通検索表示設定(追加・編集・コピー)画面を閉じ、共通検索表示設定画面に戻ります。

②保存

設定中の設定項目を保存します。

③虫眼鏡ボタン

設定を使用する対象者を設定することができ、[3-7-3]検索設定画面を表示させます。

【画面3-7-3】検索設定画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 表示関連設定 ⇒ 追加、編集、またはコピーボタンを押下 ⇒ 虫眼鏡ボタンを押下

検索設定画面です。

共通検索表示設定の設定対象者を選択するための設定を行います。



①OK

選択したデータを、【3-7-2】共通検索表示設定画面に反映させます。

②キャンセル

検索設定画面を閉じ、(3-7-2)共通検索表示設定画面に戻ります。

③検索

検索画面のコードや名称を入力することで、検索することができます。

【画面3-7-4】退職・休職者送信オプション画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 表示関連設定 ⇒ ?ボタン押下

退職・休職者送信オプション画面です。

退休職者送信オプションの各設定値の詳細の確認を行います。

退職・休職者送信オプション(INFOMATION)



全てスキップ

次以降考課者に退職者または休職者がいた場合、スキップする。退職又は休職者ばかりの場合は終了とする。

退休職がいた場合エラー

次以降考課者すべてをチェックする。検索またはクリア段階かどうかを考慮しない。 検索またはクリア可能段階が否かに関わらず、退職者又は休職者が一人でもいた場合、 エラーとして送信させない(設定出来ない段階に退職者又は休職者がいた場合は送信できない)。

検索可の段階に退休職がいた場合はエラー

次以降考課者すべてをチェックする。検索またはクリア段階でない場合スキップ。 検索またはクリア可能段階かに退職者又は休職者がいた場合、エラーとして送信させない(設定後送信可能)。 検索またはクリア不可能段階に退職者又は休職者がいた場合はスキップする。

次以降最初の考課者が退休職の場合はエラー

次以降の最初の考課者のみチェックする。検索またはクリア段階かどうかを考慮しない。 検索またはクリア可能段階が否かにかかわらず、退職または休職していた場合、エラーとして送信させない。 (分以降の最初の考課者が退職または休職していて、該当段階が設定不可能である場合は送信できない)。

次以降最初の考課者が検索可段階で退休職の場合はエラー

次以降の最初の検索・クリア可能段階の考課者をチェックする。 次以降の最初の検索・クリア可能段階までの考課者に退職または休職していない考課者がいれば、そこまでスキップ。 スキップ先が最初の検索・クリア可能段階のとき、考課者が退職または休職していた場合、エラー。

【画面3-7-5】共诵検索検索設定画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 検索関連設定

共通検索検索設定画面です。

段階別に、検索画面に表示する項目の設定を行います。



①閉じる

共通検索検索設定画面を閉じ、ワークフロー設定の複数段階考課者検索設定タブに戻ります。

2保存

設定中の検索関連設定を保存します。

③コピー

表中の選択中項目と同じ設定をコピーします。

④貼り付け

「③コピー」にてコピーされた設定を選択している項目に貼り付けます。

⑤行コピー

表中の選択中行と同じ設定をコピーします。

⑥行貼り付け

「⑤行コピー」にてコピーされた設定を選択している行に貼り付けます。

⑦社員フィルタ

選択中段階の社員フィルタを設定することができ、【3-7-6】社員フィルタ検索画面を表示させます。

⑧検索画面

選択中段階の検索画面を設定することができ、【3-7-7】検索画面検索画面を表示させます。

⑨検索結果画面

選択中段階の検索結果画面を設定することができ、【3-7-8】検索結果画面検索画面を表示させます。

【画面3-7-6】社員フィルタ検索画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 検索関連設定 ⇒ 社員フィルタカラムをダブルクリック、または虫眼鏡ボタンを押下

社員フィルタ検索画面です。

検索設定画面に設定する社員フィルタの設定を行います。



①OK

選択したデータを、【3-7-5】共通検索検索設定画面に反映させます。

②キャンセル

社員フィルタ検索画面を閉じ、【3-7-5】共通検索検索設定画面に戻ります。

③検索

検索画面の表示名称や詳細情報を入力することで、検索することができます。

【画面3-7-7】検索画面検索画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 検索関連設定 ⇒ 検索画面カラムをダブルクリック、または虫眼鏡ボタンを押下

検索画面検索画面です。

検索設定画面に設定する検索画面の設定を行います。



(1)OK

選択したデータを、【3-7-5】共通検索検索設定画面に反映させます。

②キャンセル

検索画面検索画面を閉じ、(3-7-5)共通検索検索設定画面に戻ります。

③検索

検索画面の検索定義グループ名称や説明を入力することで、検索することができます。

【画面3-7-8】検索結果画面検索画面

【起動経路】

複数段階考課者検索設定タブ ⇒ 検索関連設定 ⇒ 検索結果画面カラムをダブルクリック、または虫眼鏡ボタンを押下

検索結果画面検索画面です。

検索設定画面に設定する検索結果画面の設定を行います。



- (1)OK
 - 選択したデータを、【3-7-5】共通検索検索設定画面に反映させます。
- ②キャンセル

検索結果画面検索画面を閉じ、(3-7-5)共通検索検索設定画面に戻ります。

③検索

検索結果画面の定義名称や備考を入力することで、検索することができます。

【画面3-8】段階別ワークフロー設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面 ⇒ ワークフロー設定 ⇒ 段階別ワークフロー設定

段階別ワークフロー設定画面です。

考課段階ごとに、考課表の通知/考課表の転送/考課表の代理申請/差戻し段階の設定を行います。



【画面3-9】送信取消設定タブ

【起動経路】

人事考課実施設定メイン画面 ⇒ ワークフロー設定 ⇒ 送信取消設定

送信取消設定画面です。

目標設定時/考課時別に、各段階ごとで送信取消オプションの設定を行います。



4. 機能説明

4-1. 考課提出ワークフローのサポート

人事考課の考課提出ワークフローをサポートし、柔軟な考課入力フローを実現します。 ワークフロー設定では、下記内容を設定することができます。

- 1. 考課表の転送/通知/代理入力/差戻し許可の設定 ※詳しくは、「画面3-2】 考課表設定タブを参照してください。
- 2. 考課表のコピーの設定 ※詳しくは、【画面3-3】 コピー関連設定タブを参照してください。
- 3. 次考課者変更の設定 ※詳しくは、【画面3-2】考課表設定タブ、【画面3-4】次考課者検索設定タブ、【画面3-7】 複数段階考課者検索設定タブを参照してください。
- 4. 考課表送信時の例外処理の設定 ※詳しくは、【画面3-5】 考課表送信オプションタブ、【画面3-6】 送信オプション (複数選択用) タブを参照してください。
- 5. 考課段階別に考課表の通知/転送/代理申請/差戻し許可の設定 ※詳しくは、【画面3-8】段階別ワークフロー設定タブを参照してください。
- 6. 考課表送信後の送信取消の設定 ※詳しくは、【画面3-9】 送信取消タブを参照してください。

5. 利用例

5-1.

社員の状態によって、適切なワークフローが設定され、考課が実施される

考課表送信時に、「次考課者が退休職済み」社員であれば、次段階の考課をスキップや、別の人に代理指名するなど、 社員の状態によって、ワークフローを変更する際に利用します。

6. 用語解説

特にありません。

7. 運用上の注意

7-1. 利用可能ブラウザについて

本機能を利用可能なブラウザは、IE11以降、またはFirefox ESR版です。

COMPANY Web Service

人事考課

人事考課実施設定-ワークフロー設定(ブラウザ版)機能リファレンス

2017年4月10日

株式会社 ワークスアプリケーションズ

〒107-6019東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19F TEL:03-6229-1200

Copyright © WORKS APPLICATIONS Co., Ltd. All Rights Reserved. 無断転載を禁ず。 COMPANYは株式会社ワークスアプリケーションズの登録商標です。 そのほか、本文中に記載された各社名あるいは各製品名は各社の登録商標または商標です。 なお、本文中及び図中では®マークやTMマークは表記しておりません。

本書は、内容改訂のために予告なしに変更することがあります。 本書に登場する企業名や人名、そのほかのデータは架空のものです。 特に断りのない限り、実在する企業や製品、個人などを指すものではありません。